

第**57**期 第2四半期

株 主 通 信

2016年4月1日～2016年9月30日

CONTENTS

株主の皆様へ	1
C S Rの取り組み・トピックス	3
連結業績ハイライト	5
株式情報	6
会社概要	7

コマニー株式会社

証券コード：7945





株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く
お礼申し上げます。ここに、当社の第57期第2四半期
(2016年4月1日から2016年9月30日まで)の事業
の状況につきまして、ご報告申し上げます。

代表取締役 社長執行役員

塚 本 幹 雄

■当社を取り巻く情勢

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策および日銀の金融政策を背景に緩やかな回復基調の気配も見受けられますが、海外景気の下振れリスクが継続する状況もあり、先行きについては依然として不透明な状況となっております。

■売上高について

当社は国内のオフィス市場、医療・福祉市場、工場市場、学校市場を4つの柱として、当社製品を設計段階で推薦していただく活動（以下「設計織込活動」という。）を強化し、お客様のニーズに合った提案やサービスの提供を行うことに重点をおき活動いたしました。その結果、売上高は141億38百万円（前年同四半期比2.8%増）となりました。

■損益について

損益面につきましては、競合他社との競争が激化する中、当社として長期的視野を見据え、お客様との関係強化を目的とした戦略的な受注をしてきたことなどにより、売上総利益は57億62百万円（前年同四半期比0.5%増）、売上総利益率は40.8%（前年同四半期比0.9ポイント減）となりました。販売費及び一般管理費につきましては、人員増強にともなう労務費増加や外形標準課税の税率引き上げの影響などにより増加し、営業利益は1億39百万円（前年同四半期比58.2%減）、経常利益は1億19百万円（前年同四半期比66.4%減）となりました。また、当第2四半期において当社保有のソフトウェアに減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失2億81百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は1

億94百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益12百万円）となりました。

■通期業績予想について

当第2四半期連結累計期間における売上高につきましては、当初予測していた以上に市場の状況が厳しくなり、当第2四半期の業績に係る受注が見込んでいたほど伸びず、期初発表予想に対して5億62百万円減少の141億38百万円となりました。損益面では、競合他社との競争が激化する中、当社として長期的視野を見据え、お客様との関係性強化を目的とした戦略的な受注をしてきたことなどにより、当初見込んだ売上総利益を確保できず、営業利益および経常利益は期初発表予想を下回る結果となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、当第2四半期において当社保有のソフトウェアに減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失2億81百万円を計上し、期初発表予想を下回る結果となりました。

以上の当第2四半期の利益減、および連結子会社格満

林（南京）裝飾工程有限公司の清算にともなう特別利益の計上を見込んだことなどから通期の業績予想を修正することとなりました。

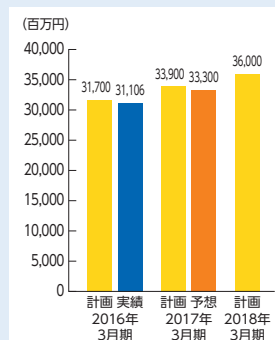
■中期経営計画について

当社グループの中期経営計画につきましては、最終年度である2018年3月期に、売上高360億円、営業利益36億20百万円、経常利益36億70百万円、親会社株主に帰属する当期純利益を24億60百万円とし、営業利益率10%以上、ROE8%以上を目標に進めておりますが、まずは2年目となる2017年3月期の修正業績予想を必達するよう、これまで以上に業務に邁進してまいります。

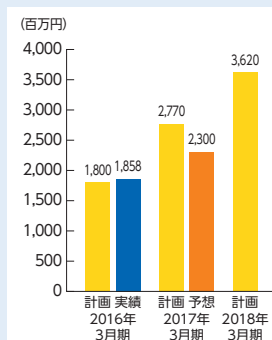
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

■中期経営計画 2016－2018

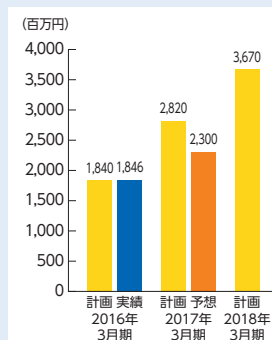
売上高



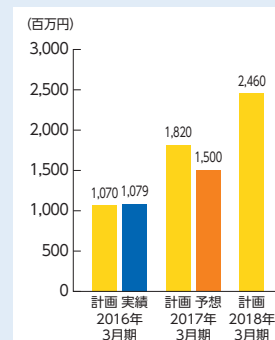
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



■C S Rの取り組み・トピックス

■コマニーグループC S R方針

私たちコマニーグループは、企業は世の中の幸福に貢献するために存在すべきであるという信念のもと、創業当初より貫いてきた人道と友愛の精神をもち、幸福にすべき全てのステークホルダーの皆様、社会全体との共存共栄のうえに持続可能な未来を築いていくことに努めてまいります。

お客様第一の追求

私たちは、お客様に感動と満足を得ていただくため、商品の開発から販売・生産・施工・サービスに至るまで、常にお客様を第一に考え、安全で高品質な、環境に優しい商品をご提供することによって、快適空間・機能空間を創造してまいります。

地球環境との共存

私たちは、後世に美しい地球環境を残すため、「パーティション」そのものがもつエコ特性を活かし、商品展開を推進すると共に、生産活動において発生するエネルギーに対しても省エネ対策に取り組み、自然と共生できる企業活動を推進してまいります。

人間性尊重の職場づくり

私たちは、すべての従業員が主役となり、働きがいと成長を感じられる職場環境を実現するため、一人ひとりの人間性を尊重し、活躍の場与えられる制度づくりと、常に明るく前向きに活動できる組織風土づくりに努めてまいります。

社会貢献活動

私たちは、将来にわたって子どもたちに明るい未来を残すため、従業員自らの良心によって主体的に活動することを基本に考え、地域貢献、日本貢献、世界貢献に取り組んでまいります。

コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

私たちは、経営の理念をもとに、企業価値を増大させ、経営効率を高め、公正で迅速な意思決定の向上に努めていくことをコーポレート・ガバナンスの基本方針としております。

今後も経営の健全性および透明性を確保するために、経営監督機能および法令遵守体制強化の重要性を認識し、コーポレート・ガバナンスの充実を図ってまいります。

●コマニーグループC S Rウェブサイトのご案内

当社C S Rに関する様々な取り組みについて情報を発信しております。

<https://www.comany.co.jp/csr/>



■CSRの具体的な取り組み

【熊本ボランティア】

2016年4月に大きな地震が発生した熊本で新入社員がボランティア活動を行いました。

現地では、瓦礫の撤去や清掃など、自分たちができることに精一杯取り組みました。実際に現地でボランティアを行ったことで、現地で本当に必要としているものを知ることができ、集まった義援金で現地で活動するNPOに車を寄贈することができました。



【ピースフレイムムーブメント】

1945年8月6日に広島に投下された原子爆弾の残り火は、今日まで消えることなく守られ、燃え続けています。当初は、憎しみの火、報復の約束の火として、長い歲月人知れず燃やし続けられてきましたが、現在は住民の希望により「平和の火」として守られ続けています。「ピースフレイムムーブメント」とは、この原爆の残り火を全国一斉に灯す平和ムーブメントです。コマニーでは、この「平和の火」を使わせていただき、全国で開催されているピースキャンドルナイトを実施することで、従業員だけでなく、その家族や地域の皆様と共に、平和を考え、祈るピースアクションを起こしています。

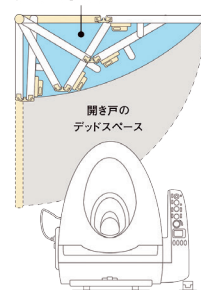


■当社商品のご紹介

2004年に発売したユニバーサルデザイン折り戸「Dear-d（ディアード）」が、2016年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。「Dear-d（ディアード）」は、10年以上の歳月をかけ、ユニバーサルデザインに真摯に向き合い、現在の姿を生み出しました。



「ディアード」のデッドスペース

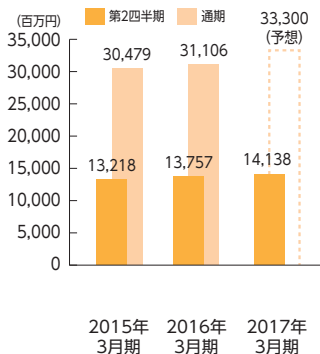


■連結業績ハイライト [2017年3月期 第2四半期連結累計期間 (2016年4月1日～2016年9月30日)]

売上高

141億38百万円

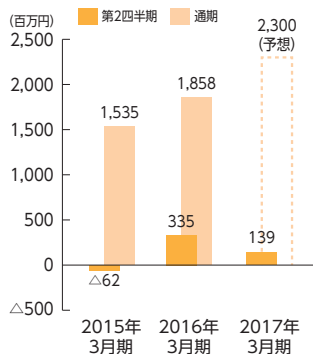
(前年同四半期比 2.8%増)



営業利益

1億39百万円

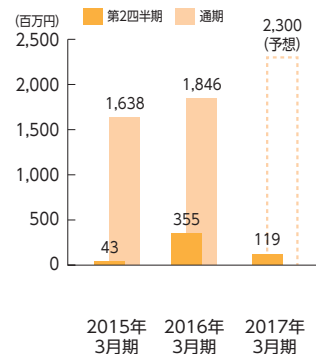
(前年同四半期比 58.2%減)



経常利益

1億19百万円

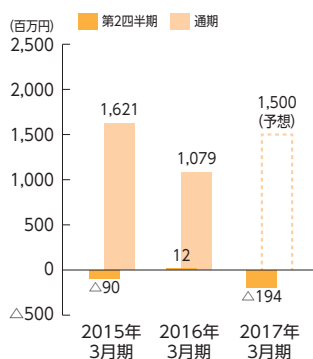
(前年同四半期比 66.4%減)



親会社株主に帰属する 四半期 (当期) 純利益

△1億94百万円

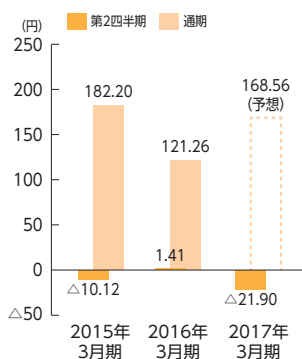
(前年同四半期比 2億7百万円減)



1株当たり 四半期 (当期) 純利益

△21円90銭

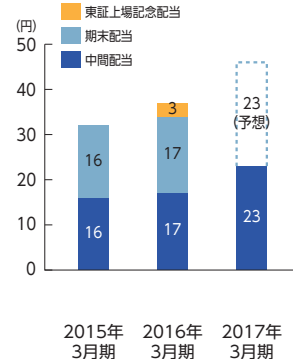
(前年同四半期比 23円31銭減)



配当

1株につき23円

(前年同四半期より6円増配)



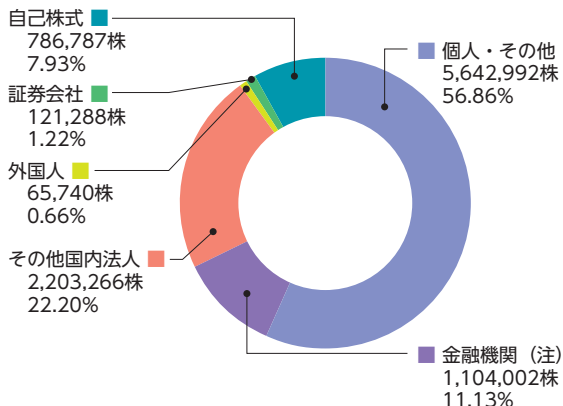
(注) 1. 2016年10月7日付「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、当社ウェブサイト (<https://www.comany.co.jp/ir/>) をご参照ください。

2. 2017年3月期の1株当たり四半期 (当期) 純利益の算定上控除する自己株式数には、「役員向け株式交付信託」が保有する当社株式238,400株が含まれております。

■株式情報

●株式の状況（2016年9月30日現在）

発行可能株式総数 36,000,000株
 発行済株式総数 9,924,075株
 単元株式数 100株
 株主数 2,784名



(注)「役員向け株式交付信託」が保有する当社株式238,400株が含まれております。

●大株主／上位10名（2016年9月30日現在）

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
株式会社コマツコーサン	923,300	10.10
コ マ ニ ー 共 栄 会	691,064	7.56
コマニー従業員持株会	680,099	7.44
株 式 会 社 北 陸 銀 行	444,002	4.85
吉 田 敏 夫	265,500	2.90
株 式 会 社 北 國 銀 行	260,000	2.84
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口）(注) 1	250,400	2.74
木 村 直 子	220,200	2.40
塚 本 幹 雄	209,300	2.29
塚 本 清 人	201,300	2.20

(注) 1. 「役員向け株式交付信託」が保有する当社株式238,400株が含まれております。
 2. 当社は自己株式786,787株を保有しておりますが上記の大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月開催

基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日

上場取引所 株式会社東京証券取引所
 株式会社名古屋証券取引所

公告方法 電子公告
 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

公告掲載URL <https://www.comany.co.jp/>

証券コード番号 7945

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

特別口座の 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

（電話照会先） ☎ 0120-782-031

（インターネット ホームページURL） <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

配当金のお支払いに つ い て 配当金は、当社定款の定めにより、支払開始の日から満3年を経過するとお支払いができなくなりますのでご注意ください。

■会社概要

●会社概要 (2016年9月30日現在)

社 名	コマニー株式会社 (英訳名 COMANY INC.)	資本金	7,121百万円
本 店	石川県小松市工業団地一丁目93番地	従業員数	(連結) 1,510名 (個別) 970名
設 立	1961年8月18日	主な事業内容	パーティション(間仕切り)の開発、設計、製造、販売および施工ならびにパーティション関連の内装工事、建具工事

●役員 (2016年9月30日現在)

取締役および監査役

代表取締役 社長執行役員	塚本 幹雄	常勤監査役	川口 幸一
代表取締役 副社長執行役員	塚本 清人	常勤監査役	北村 秀晃
取締役 常務執行役員	堀口 勝弘	社外監査役	木村 禎一
取締役 常務執行役員	塚本 健太	社外監査役	松垣 哲夫
取締役 常務執行役員	元田 雅博		
取締役 常務執行役員	松永 達雄		
社外取締役	武田 忍		
社外取締役	中川 俊一		
社外取締役	菊地 義信		

執行役員

常務執行役員	滝ヶ浦信一	執行役員	中島 力
常務執行役員	木村 繁美	執行役員	談議所靖雄
執行役員	中村 和久	執行役員	石川 紀夫
執行役員	浅日 俊行	執行役員	塚本 直之
執行役員	道源 浩	執行役員	松下 和明
執行役員	本田 正	執行役員	花木 茂晴
執行役員	山本 克己		
執行役員	芋塚 務		
執行役員	坂本 豊伸		

●ウェブサイトのご案内

当社はウェブサイトにおいて、製品情報、決算情報や、各種IR資料を掲載しております。

<https://www.comany.co.jp/>



●Facebookページのご案内

 Facebookでも当社の情報を掲載しております。
<https://www.facebook.com/comany.co.jp/>

●創立55周年スペシャルサイト

当社は創立55周年を迎え、「創立55周年スペシャルサイト」を作成しました。

<http://gogo.comany.co.jp/>



コマニー株式会社